

# 図書館だより

No.68

★夏休み・8月の開館予定（変更になることもあります）

日	月	火	水	木	金	土
7/21 休館	22 正○ 共◎	23 正○ 共◎	24 正○ 共◎	25 正○ 共◎	26 正○ 共◎	27 休館
28 休館 本校 オープンスクール	29 休館	30 正○ 共◎	31 正○ 共◎	8/1 正○ 共◎	2 正○ 共◎	3 休館
4 休館	5 正○ 共◎	6 正○ 共◎	7 正○ 共◎	8 正○ 共◎	9 正○ 共◎	10 休館 本校 オープンスクール
11 休館	12 休館	13 休館	14 休館	15 休館	16 休館	17 休館
18 休館	19 正○ 共◎	20 正○ 共◎	21 正○ 共◎	22 正○ 共◎	23 正○ 共◎	24 休館
25 休館	26 休館	27 正○ 共◎	28 正○ 共◎	29 正○ 共◎	30 正○ 共◎	31 休館 中・模試

開館時間

正（正道館学習室） 共（共生図書館）  
 ○7:00~17:00 ◎9:00~19:30 △8:30~17:00

渋沢栄一・著『論語と算盤』

現在、渋沢資料館には多くの若者が訪れ、名著『論語と算盤』は再び脚光を浴びています。本書は孔子の『論語』をバイブルとした渋沢が、企業の利益は人々のより良い暮らしと結びついてこそ、資本主義の真髄と説いています。持続可能性への道標です。また、私たちの生きる道での基本でもある気がします。中高生向けの現代語訳でどうぞ。

☆夏休み特集「図書委員の推薦図書」です！部活、勉強の息抜き、読書の参考に！

☆本校・図書委員会（担当・児嶋館長）

『塞翁の楯』（今村翔吾・著）・K.Wさん（3SS）

二人の若き天才達（石工・鉄砲職人）のぶつかり合いの場面は読んでいて胸が熱くなります。

『蜜蜂と遠雷』（恩田陸・著）・R.Nさん（3SS）

情景描写がとても豊かで演奏シーンでは本当に演奏を聴いているかのように感じることができます。特に本選での「プロコフィエフ ピアノ協奏曲第3番」の部分は誰もが興奮してしまうでしょう。

『ノルウェイの森』（村上春樹・著）・A.Mさん（2K）

大学生活を送る主人公が友人の自殺や複雑な恋愛に揺れ動きながら成長していく姿を描いている作品。村上春樹の筆致が物語に深みを与えており引き込まれます。

『か「」く「」し「」ご「」と』（住野よる・著）

・E.Hさん（2J4）

この小説は甘酸っぱく爽やかな、男女5人の「かくしごと」が照らし出す鮮やかな日常を描いた共感必至の青春小説です。ぜひ手に取って読んでみてください。

『52ヘルツのクジラたち』（町田そのこ・著）

・T.Kさん（2J5）

辛いことがあって、声にならない声を上げて、その声はなかなか伝わらないが、その声に耳を傾ける人が必ずいるということを感じることができます。

☆一貫校・図書委員会（中学生）

『レーエンデ国物語』（多崎礼・著）R.Oさん（中3）

ファンタジー好きもそうでない人も必読の大スケール冒険物語。現実を忘れ、銀呪の地へ貴方を誘うでしょう。

『都会のトム&ソーヤ』（はやみねかおる・著）

S.Tさん（中3）

シリーズもので、本の数が多いので、続きがたくさん読めます。ストーリーも面白いです。

『トラペジウム』（高山一実・著）M.Iさん（中2）

最近、映画化した作品。著者が元アイドルで、アイドルの下積み時代の闇や心境を中心に書かれている本。

『逆ソクラテス』（伊坂幸太郎・著）M.Yさん（中2）

「考え方を覆す」をテーマに、先入観に立ち向かって行く主人公の小学生に胸を打たれました。「敵は先入観」。

『ハリー・ポッター』（J.K.ローリング著）S.Mさん（中1）

登場人物達が強大な敵に立ち向かっていく全7作の小説です。主人公たちの成長を見ながら読んで下さい。

『時間って何？流れるのは時？それとも私たち？』

（クリストフ・ブトン著）Y.Tさん（中1）

けっこう、哲学ほめの本です。ふだん知らずに「時間」を過ごしていますが、気にもしない時間についての疑問を解決してくれます。ところどころに偉人の名言がつまっていて楽しく読んでいけます。